

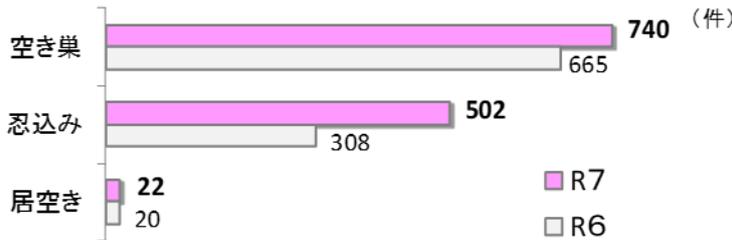


いばらき防犯ファイル R8 No.2

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和7年中 1,264 件(前年比+271 件)

● 手口別発生状況



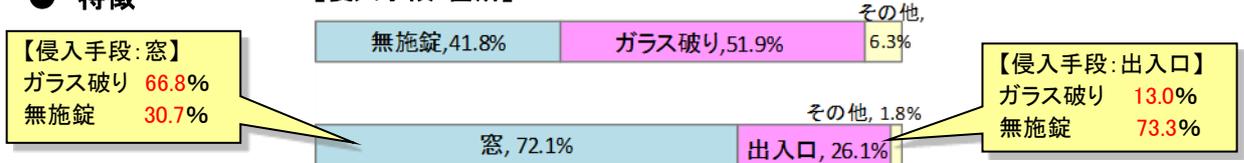
※【住宅侵入窃盗】

空き巣： 家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと
 忍込み： 夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと
 居空き： 家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

※ 住宅侵入窃盗の人口 10 万人当たりの認知件数 (犯罪率) は、45.0 件で全国ワースト2位 (1位 群馬県 52.9 件) となっています。

● 特徴

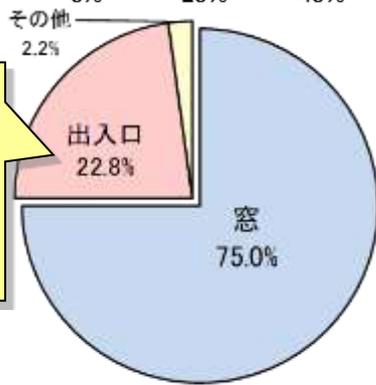
【侵入手段・箇所】



◆ 空き巣

【侵入手段】

・窓
 ガラス破り 75.1%
 無施錠 21.6%
 ・出入口
 ガラス破り 18.9%
 無施錠 62.7%



◆ 忍込み

【侵入手段】

・窓
 ガラス破り 53.6%
 無施錠 45.3%
 ・出入口
 ガラス破り 7.5%
 無施錠 83.7%



防犯メモ

昨年は、夜間、就寝時間帯を狙った忍込みが急増しました。就寝前に玄関や窓の施錠を再確認しましょう。また、窓の3割強、出入口の7割強が無施錠の状態です。外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。窓ガラスには、**防犯フィルム**、サッシには**補助錠**等の対策を施して侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CP マーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」 Crime Prevention (防犯) の頭文字

